

開通4ヶ月後 国道121号 会津縦貫北道路 会津縦貫北道路が開通して

(平成25年9月8日 湯川北IC～湯川南IC間開通)

- ① 喜多方市からの救急搬送ルートとして定着
- ② 会津地域の観光期の交通がスムーズに

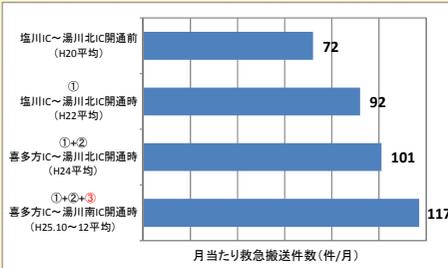
① 喜多方方面から会津医療センターへのアクセス性の向上により、救急搬送ルートとして利用され、さらに通院者の利便性も向上しました。

旧喜多方市・旧塩川町の国道121号より西側の地域から会津若松市方面への救急搬送には、ほぼ100%会津縦貫北道路を利用

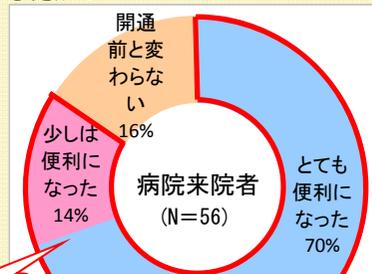
- 旧喜多方市エリアでは会津縦貫北道路の利用距離が伸びて便利になった。
 - 救急搬送中に会津縦貫北道路を利用することにより、ブレーキ使用が少なく済み、搬送中の傷病者への負担が少なくなった。
- (喜多方消防本部 ヒアリングH25.1.0)



▼救急搬送件数の推移
喜多方消防署管内 → 会津若松市内の病院



Q. 会津縦貫北道路 (喜多方IC～湯川南IC) の開通で通院は便利になりましたか？



約8割が利便性を実感

※喜多方市・湯川村・北塩原村居住者を対象に集計
会津医療センターヒアリング調査(H25.10.28・29)

《会津医療センター通院者の声》

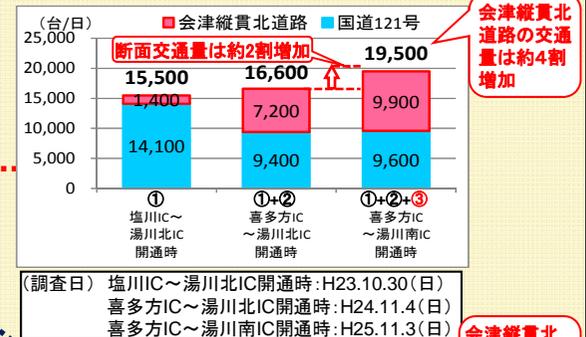
- ・湯川南ICから下りてすぐなので分かりやすかった。
- ・道路が広く急なカーブも無いのでスムーズに走れる。

② 観光地へのアクセス性が向上し、会津地域の観光期の交通がスムーズになりました。

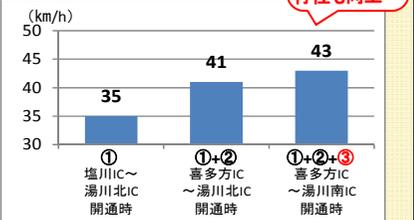


会津縦貫北道路 (湯川北IC～湯川南IC) の開通で、休日の断面交通量は約2割増加、会津縦貫北道路の交通量は約4割増加

▼会津縦貫北道路と国道121号の交通量の推移



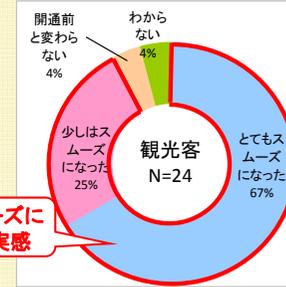
▼国道121号 (現道部) のピーク時旅行速度の変化



《観光バスドライバー・バス事業者の声》

- ・休憩・滞在時間に余裕ができるようになった。(観光バスドライバー)
- ・目的地に予定した時間通り到着するようになった。国道121号(現道)で運行している路線バスも交通の分散で開通前 비해定時性が確保されるようになった。(観光・路線バス運行会社)

Q. 会津縦貫北道路の利用で、観光周遊はスムーズになったと感じますか？



《観光客の声》

- ・信号がなく、スムーズでした。
- ・混雑していなくて良い。
- ・ほぼ直進で運転が楽になりました。

観光施設(喜多方市内)ヒアリング調査(H25.11.3(日))